

『平家正節 声譜付語彙索引』上・下 正誤表

2008/12/24

まことに恐縮ですが、下記の誤りがございましたのでご訂正をお願いいたします。

ページ	左右		項目	宛漢字		
上巻 4	左		あさ	【麻】		(誤記訂正) 口説⇒シロ
11	右	(項目削除)	あひしらひ	【】		(用例移動) あひしらひ(上上コxx)13下法住66-4口説(⇒11右「あひしらひ」の用例に移動)
12	左		あひづ	【合図】		(追加) 13下法住5-4口説[早尾京(上xxx)]
38	左		いち	【一】		(追加) →いつ【一】・いちのみこ【一御子】
38	右		いち	【一】		(移動) 一の御ミ子(上上xxx)4上那都13-5素声・20-2口説・20-5口説(⇒40右に項目「いちのみこ」を挿入し、その用例とする)
39	左		いちにち	【一日】		(用例追加) 一日が中子に(xxxx上コxx)7上競7-5口説
40	右	(項目追加)	いちのみこ	【一御子】		一の御ミ子(上上xxx)4上那都13-5素声・20-2口説・20-5口説
46	左		いづれ	【何】		(誤記訂正) 何れの時(xxx上コx)⇒何れの時(xxx上上x)
49	右		いはさき	【岩崎】		(誤記訂正) 4下老馬22-1口説⇒4下老馬22-2口説
58	右		いろ	【倚廬】		(追加) 【倚廬・素鞆】
						(追加) 9下紺搔6-3白声[早尾京(上上上上xxx)]
59	右		うきやうのだい	【右京大】		(追加) [早京(同)、尾(xx上上コxx)]
67	右		うちなす	【為】	四	(誤記訂正) 【討為】
79	左		おかた	【御方】		(用例訂正移動) 御方に(x上xx)6上宮最5-1素声 → 御方に(xx上xx)6上宮最5-1素声(⇒114右「おんかた」【御方】の用例に移動)
114	左	(項目削除)	おんうま	【御馬】		(用例削除) 御マも(xx上xx)13下法住41-5素声
114	右		おんかぜ	【御風邪】		(見出し訂正) おんかぜのけ【御風邪気】
115	左		おんぐし	【御櫛】		(誤記訂正) 4上信連6-1口説 → 4上信連5-5口説
118	右		おんそば	【御側】		(用例削除) 御ン側(xx上コ)10下六乞71-4口説
						(用例削除) 御ン傍バ(xx上コ)11下納死16-1口説
						(用例削除) 御ン傍バ(xx上コ)15下臣誅4-3口説
118	右	(項目用例追加)	おんそばちかし	【御側近】	形	・御ン側近ふ(xx上コxxx)10下六乞71-4口説
						御ン傍バ近ふ(xx上コxxx)11下納死16-1口説
						御ン傍バ近う(xx上コxxx)15下臣誅4-3口説
123	左		おんま	【御馬】		(用例追加) 御マも(xx上xx)6下木最26-4口説,13下法住41-5素声
123	右		おんまへ	【御前】		(用例訂正移動) 御前を(xx上コ)2上殿上14-2口説(⇒211左「ごぜん」【御前】の用例に追加)
124	左	(項目削除)	おんむかへ	【御迎】		(用例移動) 御ン迎の公卿(xx上上上上上上)1上巖還18-3素声(⇒124左「おんむかひ」【御迎】の用例に移動)
136	左		かけどり	【賭鳥】		(宛漢字訂正) 【賭鳥】⇒【翔鳥】
138	左		かず	【数】		(追加) 数を(xコx)5上感陽8-5口説[早尾京芸「数も」(同)]
144	左		かどで	【門出】		(見出しほか訂正) かどで【門出】⇒おんかどで【御門出】 ⇒ かどいで【門出】⇒おんかどいで【御門出】
145	右		かね	【金】		(用例移動) 金(カネ)(上コ) 11下座流47-2口説(⇒145右直下「かね」【鉄】の用例に移動)
149	左		かへおとり	【替劣】		(誤記訂正) 10下鼓2-5口説 → 10下鼓2-5コ下
153	左		かみ	【守】		(追加) 守(上××)2下征夷15-2口説,15-2口説
			かみ	【守】		(用例削除) 守(上××)2下征夷15-2口説
166	右	(項目削除)	きつね	【狐】		(用例削除) きつね(××上) 2上袈女7-2口説
181	右		ぐぶ	【供奉】		(追加) 供奉の() → 供奉の(上××)

	186	右		くわうごふ	【曠却】		(宛漢字訂正)	【曠却】⇒【曠劫】
							(用例訂正)	曠却(カウガウ)より⇒ 曠劫(カウガウ)より
							(用例訂正)	曠ウ却ウをば ⇒ 曠ウ劫ウをば
	191	右		けた	【桁】		(誤記訂正)	12僧都2-4口説 → 12僧死2-4口説
	208	右		ごじやう	【五常】		(追加)	5上小松20-1素声[芸(同)、早尾京(上上上上)]
	216	左		こと	【事】		(用例訂正移動)	事か出テ来(コ)んずらん(コ××-) 五句城南12-3口説(⇒214右へ移動)
	222	左		この	【此】	連体	(箇所表示追加)	此程(上上上×) 4上信連32-3素声,8上少乞21-3素声,10上物怪14-4白声,15上内女35-1白声
	222	左		この	【此】	連体	(箇所表示削除)	此程(上上コ×) 5上小松22-4口説,10上物怪14-3白声
	223	右	(項目位置移動)	ごひやつき	【五百騎】			⇒224左「ごひやくりやう」【五百両】の下へ移動
	223	右	(項目位置移動)	ごひやつこん	【五百斤】			⇒224左「ごひやくりやう」【五百両】の下へ移動
	246	右		さき	【先】		(用例削除)	先と(上上×) 間物鶉川6-3白声
	283	右		しのたいふ	【史大夫】		(追加)	史(シ)の大夫(上××××)
	327	右		せい	【背】		(用例追加)	勢(上×) 4下那都21-4口説
	327	右		せい	【勢】		(誤記訂正)	勢(上カケ) 8下室山5-4口説,13下瀬尾18-4コ下,揃物源氏28-5コ下,炎上三井3-2コ下
	327	右		せい	【勢】		(箇所表示削除)	勢(上×) 4下那都21-4口説,9下大坂1-4口説
	327	右		せい	【勢】		(用例追加)	勢の中間に(上上上×××) 15下勝浦6-2素声
	327	右		せい	【勢】		(箇所表示削除)	勢の中間に(上上上×××) 5下二魁2-2口説,6下実盛1-2口説,14上河原14-1口説,25-5口説,15下勝浦6-2素声
	330	左		せき	【関】			4下郡都 → 4下那都
								・関の清水を(上上上××××) → 関の清水を(上上コ××××)
	335	左	(項目追加)	せんど	【先途】			先となれども(上上×××××) 間物鶉川6-3白声
	335	右	(項目追加)	せんをん	【山陰】			山(ケン)陰山(ケン)陽(××上コ××××) 替句腰越2-1口説
								山陰(センヤン)山陽(センヨウ)(××上コ××××) 13上北国12-2口説
下巻								
	360	左		だきに	【茶枳尼】		(誤記訂正)	10上鹿谷12-3コ下
	401	左	(項目追加)	ぢよじん	【女神】			女`神`とこそ(上コ×××××)10上物怪23-5口説
	416	右		て	【手】		(追加)	て【手】 → ておひ【手負】・ておふ【手負】
	416	右		て	【手】		(箇所表示削除)	手(上) 8下能登18-4素声,12下横田24-5素声,14上一魁29-3素声,15下遠矢7-2素声
	423	左	(項目追加)	ておふ	【手負】	四		・手負ひ、(上上×) 8下能登18-4素声
								手負(ヲ)ひ(上上×) 15下遠矢7-2素声
	448	左		とりばかま	【取袴】		(誤記訂正)	袴(トリバカマ) → 褌袴(トリバカマ)
	454	右		なぐさ	【名草】		(追加)	【名草】 地名
	458	右	5行の下	なし	【無】	形	(用例追加)	苦は無か(×上×××) 灌頂六道40-4素声
	463	左	下から5行め	なぬか	【七日】		(誤記訂正)	1上無文1-4口説 → 1上無文1-5口説
	469	左	下から13行めの上	なり		助動	(用例追加)	漆シにてぞ(上上上×××) 15下遠矢9-3素声
	475	左	(行の入替え)	なんだ	【涙】			「なんだ【涙】 → なみだ【涙】」の行と、「なんぞとて～」の行とを上下入替える。
	492	右		にようぼうども	【女房共】		(誤記訂正)	女房共`も(上上上上上××) 15下副将21-1白声
	498	左	23行め	の	【助】		(誤記訂正)	麻の衣を(×上×××××) 読上康頼10-5ノ口
	546	右		ぼくたい	【莫大】		(追加訂正)	莫`大[ス]なる事をば

557	左		はる	【春】		(箇所表示削除)	春の(中上中) 9下主落32-1折声,灌頂六道14-1折声,3上額打1-2口説,4下熊野11-5素声,8下六斬6-1素声,11上妓王35-4素声,14下小宰43-1白声
						(用例追加)	春の(×上×) 3上額打1-2口説,4下熊野11-5素声,8下六斬6-1素声,11上妓王35-4素声,14下小宰43-1白声
558	左		はんぐわんだい	【判官代】		(箇所表示移動)	判官代(××上上上×) 8上飛脚6-3素声,9-1素声,14下坂落17-5白声(⇒次次用例に追加)
						(箇所表示追加)	判官代も(上上上上上××) 13下法住20-4口説,14下坂落17-5白声
559	右	(項目位置移動)	ひうちがじやう	【燧城】	固名		次項「ひうがざかひ」【日向境】と順序入替え
		(項目位置移動)	ひうがざかひ	【日向境】			前項「ひうちがじやう」【燧城】固名と順序入替え
569	右	下から16行め	ひとひ	【一日】		(用例訂正移動)	一日が中ちに(×××上×××)7上競7-5口説(⇒39左「いちにち」【一日】の項へ移動)
578	右		ふくはら	【福原】	地名	(誤記訂正)	神原には → 福原には (第一・第二例とも)
582	左		ふたり	【二人】		(用例移動)	二人(中上上)替句鶴川3-5指声,二人の者共'(中上上上上中中)10下六乞75-4指声,二人のものども(××上上×××)8下惟落22-4口説[芸(同)、早尾京(×××上×××)](以上3例⇒488右「ににん」【二人】の項へ移動)
605	右		ほつこく	【北国】		(誤記訂正)	北国の凶徒等も(ヨ×上上… → 北国の凶徒等も(ヨ×上上…
631	左		まはり	【廻】		(追加)	廻りに(上上上×) 8下六斬6-2素声[早京(同)、尾(上上上上)]
639	左		まゐる	【参】	四	(用例追加)	参るまじきよしを(×××上×××-) 4上小督51-4口説
639	右		み	【身】		(追加)	→おんみ【御身】・みのけ【身毛】
640	左		み	【身】		(用例移動)	身の毛(上上×) 2上鶴10-1白声,2上文強12-1白声(⇒646右「みのけ」【身毛】新規立項)
646	右	(項目追加)	みのけ	【身毛】			身の毛(上上×) 2上鶴10-1白声,2上文強12-1白声
653	右		む	【無】		(用例削除)	「なんだ【涙】 → なみだ【涙】」の行と、「なんぞとて〜」の行とを上下入替える。
663	右	(項目削除)	めがみ	【女神】		(用例削除)	女神とこそ(上×××××)10上物怪23-5口説
673	右		もじがせき	【門司関】	地名	(用例移動)	若しは(上中中)替句鶴川3-1指声 以降11例 (⇒673左「もし」【若】副の末尾に移動)
682	右		もろもろ	【諸諸】		(誤記訂正)	(上上上上上ハハカ×××) → (上上上上上ハハカ×××)
684	右		やうやうに	【漸々】	副	(用例移動)	やうやうして(×上××××) 1上紅葉16-1白声 (⇒前項「やうやう」【漸々】副の用例に移動)
692	左		やらむ		助動	(箇所表示追加)	候ふやらん(上上上上上××) 4上信連36-1素声,5下千寿41-2素声,11下小教22-1素声,15下臣誅30-4素声
						(用例削除)	候ふやらん(上上上上上×××) 11下小教22-1素声
710	左		よろひ	【鎧】		(用例削除)	鎧を(上×××) 10上篠原15-5口説
728	右		るふ	【流布】		(誤記訂正)	灌頂六道12-1口説 → 灌頂六道12-1シロ
743	右		ゑもんのかみ	【右衛門】		(用例追加)	右衛門督を(××上上××××) 8上能登9-1口説
751	右		をしげ	【惜気】		(追加)	→なごりをしげ【名残惜気】
						(用例削除)	をしげに(上×××) 1上月見16-1口説